

|             |       |              |      |             |     |
|-------------|-------|--------------|------|-------------|-----|
| <b>科目名</b>  | 研究指導  | <b>科目コード</b> | 8117 | <b>単位数</b>  | 2   |
| <b>担当者名</b> | 相浦 宣徳 | <b>開講時期</b>  | 3前   | <b>開講年次</b> | 3年次 |

## ● 授業の到達目標及びテーマ

研究内容を精査し、博士論文を完成する。学会での発表や学術雑誌への投稿により成果を公表する。

## ● 授業の概要

最終的な博士論文の確認・精査を指導内容とする。研究会方式の討議、学会での発表、学術雑誌への投稿などを通して内容を更に精査する。後半に開催する「博士論文中間発表会」の内容に基づき論文構成などを再調整し、「博士論文報告会（12月）」の準備を行う。研究指導・講義は日本語で行います。

## ● 授業計画

### 1 週目～10週目

博士論文の執筆を進めると共に、学会発表や論文投稿の準備を進める。博士論文の進捗状況に応じ、文章表現、分析結果の表現方法などを指導する。同時に、発表・投稿に関する指導を行う。

指導教授、副指導教授に研究テーマに関連する教授を加えた「研究会方式での討議」を繰り返し、博士論文の精度を向上させる。

### 11週目・12週目

「博士論文中間発表会」の準備を行う。具体的な準備方法、報告方法に関する指導を行う。

「博士論文中間発表会」での討議内容（指摘など）に対する具体的な対応を指導する。

### 13週目～15週目

「博士論文中間発表会」の内容に基づき研究を修正・調整し、「博士論文報告会（12月）」に向けた準備計画を立て、準備を開始する。

## ● テキスト

特になし。

## ● 参考書・参考資料等

特になし。

## ● 成績評価の方法・基準

博士論文の内容により評価する。課題に取り組む姿勢や課題等の進捗度合いも都度チェックして、評価時の判断材料とします。遅刻・欠席回数が2回を超えた場合は成績評価の対象外とします。

## ● 更新日付

2020/01/23 08:38